



Innovation for NEW HOPE

事前申込制



申込期限:
9/3(木) 17:00

学生が挑む！医療をつなぐ対話プロジェクト ～学生が問い、話し、社会を動かす～ 活動報告会

2026 9/10(木) 14:00～17:00

※オンライン配信は16:00まで
開場:13:30～
途中入退出可

会場: 日本橋室町三井タワー 5階 & BIZ conference Room1
または オンライン配信

会場住所: 東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー5階
アクセス: 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅/JR 横須賀線・総武線快速「新日本橋」駅より直結
※会場にお越しの際は、受付で名刺もしくは学生の場合は学生証をご提示ください
※オンライン配信については、株式会社ファンコが運営するイベント配信プラットフォーム「Deliveru」(デリバル)を利用します



【プログラム】※変更になる可能性がございます

	ステージトーク
14:00	Opening remarks
14:15	学生による報告
16:00	Closing remarks

	対話セッション (会場参加者のみ)
16:05	グループ対話
16:40	交流

本プロジェクトに参加した27名の大学生が約8か月間、体験や学びを通じて、考え取り組んだことをステージトークにて伝えます。また、対話セッションでは、学生と参加者の皆さんがそれぞれの立場で話す交流の機会を設けます。

みなさんのご参加を心よりお待ちしております。

主催: Innovation for NEW HOPE(運営企業: アステラス製薬株式会社)



学生チーム紹介

01 ATM*高校

*Access To Medicine



- 1 メンバーのニックネーム
あきの、さやか、Lisa、
(サポート:みさと)
- 2 テーマ
創薬エコシステム
- 3 テーマを選んだ理由
体験プログラムを通じて、日本
の創薬における課題と未来
への希望を肌で感じ、この
分野に貢献したいと考えた
ため

4 ひとこと

次世代の創薬人材育成を目指し、高校生
向けの授業を実施しました。授業の工夫
についてもご覧ください！

02 ATM*(株)

*Access To Medicine



- 1 メンバーのニックネーム
まおまお、れのん、れな、
(サポート:かにちゃん)
- 2 テーマ
創薬エコシステム
- 3 テーマを選んだ理由
日本での創薬を活性化する
ため、創薬エコシステムのう
ち、特に創薬ベンチャーに興
味を持って関わる人材を増
やしたいと考えたため

4 ひとこと

研究のひらめきが、患者さんに届くまで
— 創薬ベンチャーの挑戦を体験しよう！

03 薬はよ届け隊



- 1 メンバーのニックネーム
ゆいな、めい、あやの、
(サポート:はる)
- 2 テーマ
ドラッグ・ラグ/ロス
- 3 テーマを選んだ理由
ドラッグ・ラグ/ロスによっ
て困っている患者さんの存
在を知り、自分たちで出来
ることをやろうと考えたため

4 ひとこと

患者さんにお薬を早く届けたい—その想
いを形にする挑戦に、あなたも参加しま
せんか。

04 スマイルライフ



- 1 メンバーのニックネーム
きょうか、ひより、ちはる、
(サポート:はるゆき)
- 2 テーマ
社会保障と健康寿命
の延伸
- 3 テーマを選んだ理由
健康寿命を延ばすことで
持続可能な社会保障制度
に繋がると考えたため

4 ひとこと

私たちは食を通じた啓発活動に取り組みま
した。試行錯誤しながら、企画初の料理教
室にも挑戦しました！

05 LIMIX



- 1 メンバーのニックネーム
こがちゃん、ゆいちゃん、
にこっち、そたっち、あやねる、
(サポート:きくちゃん)
- 2 テーマ
先入観との向き合い方
- 3 テーマを選んだ理由
体験プログラムを経て、
患者さんへの自身の先
入観に気付いたことが
きっかけ

4 ひとこと

医療を専門とするメンバーが少ない中でも、
医療と日常生活を繋げるために精一杯活
動しています。よろしくお願いします。

06 Re:Mind



- 1 メンバーのニックネーム
さや、ゆな、ふーさん、
(サポート:しょうた)
- 2 テーマ
PPI
(Patient and Public
Involvement/患者・市民参画)
- 3 テーマを選んだ理由
患者さんや市民の声が研
究者や政策決定者に十分
に届いているか疑問をも
ったため

4 ひとこと

今回PPIについて学び、薬学生と「自分達
は何かできるのか」を考えました。私達の
学びや気づきをぜひお聞きください。

プロジェクトの流れ



体験

2月:体験プログラム

- ① 2/9 最先端の創薬・研究環境を知る
- ② 2/10 患者さんと医療現場を知る
- ③ 2/24 日本の医療を支える立場の人々の声を聴く
- ④ 2/25 日本の医療制度をつくる方々の想いを繋ぐ

企画

3月以降:

月1回の対面合同活動会
チーム単位での自主活動、市民イベント出展など

発信

8-9月:各自設定したターゲットに対して情報発信(対話)

Innovation for NEW HOPE

「日本で最先端の治療法が1日でも早く、継続して届
く社会の実現」を目指して

Innovation for NEW HOPEに関する情報はこちら

お問い合わせはこちら



プロジェクトに
ついて



学生アンバサダー
について



問合わせ
フォーム



Innovation for
NEW HOPE